

2000年4月1日から2020年3月31日に当院で膵臓癌と診断された方  
および  
2000年4月1日から2020年3月31日に山梨県厚生連健康管理センターの健康診  
断、がん検診および人間ドックを受診された方へ

**研究実施のお知らせ**

研究の題名：膵癌の早期診断に有用な臨床因子の研究

研究期間：医学部附属病院長の許可日～2026年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部内科学講座第1教室 特任講師 深澤 光晴

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

**【研究の目的と意義について】**

膵癌は一般的に治療が難しい「難治癌」として知られています。近年の画像診断の進歩にもかかわらず、いまだに早期診断が難しい領域であり、さらなる病態解明や診断法の開発が求められています。そのため、本研究では膵癌と診断された患者様と膵癌を有さない健康診断受診者の方とのデータを統計学的に検証し、膵癌のリスク因子や早期診断に寄与する因子を同定することを目的としています。

**【研究の方法について】**

膵癌を発症した方と発症しなかった方の診療録情報（既往歴、家族歴、飲酒、喫煙など）、検査データ（血液検査所見、腹部超音波検査所見など）、またはそれらの過去の健診からの変化を比較し、膵癌を発症に関連する因子を検討します。

**【利用する試料・情報について】**

〈対象となる患者さん〉

2000年4月1日～2020年3月31日の期間に当院で膵臓癌と診断された方。

2000年4月1日～2020年3月31日に山梨県厚生連健康管理センターの健康診断、がん検診および人間ドックを受診された方。

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報、検査データ

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

**【情報を利用する者の範囲について】**

この研究は、以下の研究協力機関より既存情報の提供を受けて実施いたします。

この研究で使用する情報は、すべて各機関においてオプトアウト（通知又は公開と拒否する機会の提供）

により入手し、匿名化されたデータです。

研究協力機関及び研究協力者

山梨県厚生連健康管理センター 所長 依田芳起

#### 【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

#### 【利益相反について】

この研究は、山梨大学で管理されている研究費を用いて実施いたします。この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

#### 【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

#### 〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部内科学講座第1教室

特任講師 深澤 光晴

メールアドレス：[fmitsu@yamanashi.ac.jp](mailto:fmitsu@yamanashi.ac.jp)

TEL：055-273-1111

FAX：055-273-6748